

活動の財源	当てはまるものに✓印をつけてください。(複数回答可)
	<input type="checkbox"/> 補助金 (交付元、補助金名:) <input type="checkbox"/> 寄付金 <input type="checkbox"/> 主催者負担 <input type="checkbox"/> 参加者負担 <input type="checkbox"/> その他 ()

【受賞歴】 ※応募いただく活動等が、他の表彰制度により受賞されたことがあれば、記入ください。

【要確認】 ※該当がないか必ずご確認いただき、☑をお願いします。

実践推進者は以下に該当しません。

- 対象の活動が、国・地方公共団体からの委託事業である
- 応募日時点から過去1年以内に活動実績がない
- 政治活動及び宗教の布教等を目的とするなど表彰者としてふさわしくない場合
- 過去3年間に京都市から行政処分を受けた団体の活動
- 暴力団員等又は暴力団密接関係者である
- 京都市競争入札等取扱要綱及び京都市競争入札参加停止取扱要綱に基づく指名停止措置を受けている活動
本市の競争入札参加資格を有しない者にあつては、同要綱に掲げる指名停止要件に該当する行為を行っている者
- 過去に本表彰を受けたことがある(ただし、「活動内容」「対象」「目的」が全て異なる内容での応募はこの限りではない。)

【添付資料 (以下の資料がある場合は添付し、チェックをつけてください。)]

- 1. 活動内容が分かる写真3枚以内 (データの場合は、他の資料とあわせてメール1通あたり10MB以下)
- 2. 活動内容が分かる資料 (パンフレットや写真データなど) 3点以内
※応募用紙に記載しきれない内容を別添資料として提出いただけますが、当該資料も含めて3点以内で提出ください。
- 3. (団体のみ) 定款またはこれに準ずる規約等があれば添付してください。

【その他】

- 個別に追加資料の提出等をお願いする場合があります。
- 応募書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。
- 提供いただいた個人情報は、本事業の目的の達成に必要な範囲でのみ使用します。

【推薦者】 ※本人による応募の場合は、記入不要。また、推薦の場合は、本人に確認のうえ提出ください。

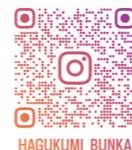
ふりがな		
氏名 (団体名)		
住所	〒	
電話		FAX
メールアドレス		

メールでの提出先: hagukumi-bunka@city.kyoto.lg.jp



チラシ等の「雑がみ」のリサイクルを進めよう!

はぐくもKYOTOのInstagramへはこちらから♪



令和8年度

京都市はぐくみ憲章 実践推進者表彰

子育て支援・健全育成・子どもが学び育つ活動など **大募集!**

応募締切

令和8年5月7日(木) 必着

令和7年度 大賞受賞

NPO法人
あかしゃふれあいネットワーク

学習支援のほか、食事・入浴・遊び・地域交流など、年間150日間子どもの居場所づくりに取り組んでいます。

株式会社 オトギボックス

オリジナル楽曲と絵本を融合した親子向けコンサートを実施しています。子どもが泣いても、しゃべっても、踊ってもOK!

京都リトルギャングスターズ

京大アメフト部のコーチとフラッグフットボールを通じて、子どもたちの協調性や考える力を育てています。

子どもの健やかで心豊かな育ちのために大人としてどう行動すべきかを示した「京都市はぐくみ憲章」。この憲章の実践(はぐくみアクション)の輪を一層広げるために、モデルとなる活動や先進的で特色のある活動などをされている方・団体を表彰します。ぜひ、ご応募ください。



わたしたちは、

- 子どもの存在を尊重し、かけがえない命を守ります。
- 子どもから信頼され、模範となる行動に努めます。
- 子どもを育む喜びを感じ、親も育ち学べる取組を進めます。
- 子どもが安らぎ育つ、家庭の生活習慣と家族の絆を大切にします。
- 子どもを見守り、人と人が支え合う地域のつながりを広げます。
- 子どもを育む自然の恵みを大切に、社会の環境づくりを優先します。

(平成19年2月5日<青児ニコニコ笑顔の日>制定、3月13日憲章推進の市会決議)

募集内容

対象 京都市内において「京都市はぐくみ憲章」を実践する活動に取り組んでいる個人または団体
※推薦も可能です!!(ただし推薦の場合は、ご本人・団体の了承を得た上でご応募ください。)

被表彰者 ◎「京都市はぐくみ憲章」の実践活動として他の模範となり、憲章の実践を推進する気運の醸成に貢献すると認められる個人・団体を表彰します。
◎さらに、その中でも特に顕著な功績があると認められ、活動年数が3年以上の個人・団体を「大賞」として表彰します。
(ただし、先進性があると判断できる活動については、活動期間が3年未満であったとしても「大賞」として表彰します。)

表彰内容 表彰状を贈呈します。
「大賞」受賞者には、副賞として図書カード(1万円相当)を贈呈します。京都市ふるさと納税の枠組みを利用した「きょうはぐふあんど」の助成対象事業に応募できます。

選考方法 市民団体の代表者や学識経験者等で構成する「子どもを共に育む京都市民憲章推進協議会」において、以下の視点で選考します。

- 有効性** { 子どもを健やかで心豊かに育むために有効、又は効果を期待できる活動
他の地域や市民、団体の実践活動を促す効果がある、又は期待できる活動
- 先進性** { 新たな課題やこれまであまり取り組まれてこなかった課題に取り組んでいる活動
取組の手法やアプローチの仕方に、先進性や優れた工夫がある活動
- 継続性** { 長年にわたる活動で、引き続き行われる活動
定期的に事業を開催するなど、今後も継続が見込まれる活動

表彰式 令和8年10月15日(予定)
※表彰の対象となった取組は、京都市HP等で広く広報します。

応募方法 応募用紙に活動紹介、その他必要事項を記入し、メール、郵送、FAX、持参(土日祝を除く8:45~17:30)のいずれかの方法で提出してください。なお、メールでの提出を推奨しています。
※メールの場合は、1回のデータ容量が10MB以内に収まるようにお願いします。
※活動内容が分かる資料等がある場合は添付してください。
※応募書類は返却しませんので、ご了承ください。

募集期間 令和8年5月7日(木)まで【必着】

応募・問い合わせ先

〒604-8571
京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488 京都市役所北庁舎5階
京都市子ども若者はぐくみ局子ども若者未来部育成推進課
TEL: 075-222-3866 FAX: 075-251-2322
Eメール: hagukumi-bunka@city.kyoto.lg.jp
URL: <https://www.city.kyoto.lg.jp/hagukumi/page/0000346775.html>

受付番号

応募用紙は「京都市情報館」のHPからもダウンロードできます。▶



令和8年度「京都市はぐくみ憲章」実践推進者表彰応募用紙

【実践推進者】※表彰状、活動紹介リーフレットに記載されます。

【提出締切: 令和8年5月7日(木)必着】

ふりがな		活動について発信されているHP、SNS等の二次元コード
氏名または団体名		

※応募内容の連絡窓口を記入ください。(連絡は、主にメールでのやりとりになります。)

所在地及び連絡先	〒		
	電話 <small>日中連絡が取れる番号</small>	FAX	
	ふりがな 担当者名	メールアドレス	
	URL		

団体の場合	ふりがな 代表者役職	ふりがな 氏名	設立年月日	
			構成員数	

【実践活動の内容】※京都市広報媒体において、紹介する場合があります。

活動紹介	活動名	
	主な活動場所 <small>☑チェックしてください</small>	<input type="checkbox"/> 北 区 <input type="checkbox"/> 上京区 <input type="checkbox"/> 左京区 <input type="checkbox"/> 中京区 <input type="checkbox"/> 東山区 <input type="checkbox"/> 山科区 <input type="checkbox"/> 下京区 <input type="checkbox"/> 南 区 <input type="checkbox"/> 右京区 <input type="checkbox"/> 西京区 <input type="checkbox"/> 西京区(洛西) <input type="checkbox"/> 伏見区 <input type="checkbox"/> 伏見区(深草) <input type="checkbox"/> 伏見区(醍醐) <input type="checkbox"/> 京都市内全域
	活動開始年月日	(<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和) 年 月 ~ 活動期間 年 月
	主な対象者	
活動目的		
活動内容 <small>※現在の活動内容について詳しくご記入をお願いします。</small>	【活動頻度】 【主な活動場所】 【参加費/回(※有料の場合のみ、参加費の使途)】 【内容】	

活動内容における有効性、先進性、継続性についてご記入ください。	有効性: 活動目的の達成状況として、利用者や参加者に良い効果があったエピソードや実績、活動成果を記入ください。(これまでの累計と令和7年度の活動回数や利用者数等もご記入ください。)
	先進性: 応募時点で、活動手法として新しい技術や理論を取り入れている、新たに注目されている、もしくはまだ顕在化していない課題の解決に取り組んでいるなど、日々変化する社会情勢や子どもたちを取り巻く環境に適応した取組や工夫がされている点を記入ください。
	継続性: 継続のためにこれまで実施してきた工夫や、活動内容の変遷について記入ください。また、今後の活動方針や活動予定等について記入ください。

★裏面にも記載項目があります。★